

愛知県公立高 2021年

- 1** 【解き方】(1)① 長野県は、関東圏の群馬県よりも「人口密度」が低く、岩手県や北海道よりも高い。Aは群馬県、Bは岩手県、Dは北海道。また、長野県には盆地が多く、扇状地が各地で発達している。
- (2) ジャガイモは本来、冷涼な気候が栽培に適しているので、北海道での生産割合が高い。
- (3) 信濃川の下流域は日本海側、北上川の下流域は太平洋側に位置している。
- (4) ア. 銚子漁港の水あげ量は、1985年に最大となっているが、遠洋漁業は、1970年に漁獲量が最大となっている。イ. 1970年から1980年にかけて、遠洋漁業の漁獲量は減少している。ウ. 1985年から1995年にかけて、魚介類の輸入量は4倍以上ではなく約3倍になっている。
- 【答】(1) オ (2) (米の収穫量) Y (肉用牛の飼育頭数) X (3) 暖流の対馬海流の上を通過する (14字) (同意可) (4) エ

愛媛県公立高 2021年

- 2** 【解き方】1. (1) 主曲線が20mごとにかかれていれば、5万分の1の地形図となる。(2) 海面であれば標高は0mとなるはず。
2. 冬に大陸から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き、日本海を流れる暖流の対馬海流の上で水蒸気を含み、日本海側に多くの雪を降らせる。
3. 秋田すきは、津軽ひば・木曾ひのきとともに日本三大美林の一つとなっている。安価な外国産の木材の輸入量が増加したため、国産材の供給量は減少傾向にある。
4. 北九州工業地帯は太平洋ベルトに含まれている。
5. ① 現在最も就業者数が多いのは商業やサービス業などの第3次産業。② 第2次産業には建設業のほか、工・鉱業が含まれる。
- 【答】1. (1) 主曲線が10m間隔でかかれているから。(同意可) (2) ① ア ② エ ③ オ 2. エ 3. ウ 4. ②, 福岡(県) 5. ① ア ② ウ

沖縄県公立高 2021年

- 3** 【解き方】問1. 夏の季節風は南東から、冬の季節風は北西から吹く。
- 問2. 松山は瀬戸内の気候に属し、3都市の中では最も年間の降水量が少ない。アは金沢、ウは浜松の雨温図。
- 問3. イは北陸、ウは北海道、エは九州の農業の説明。
- 問4. 人口ピラミッドは、富士山型→つりがね型→つば型に変化しており、少子高齢化が進んだことがわかる。
- 問5. 1973年に石油危機が起こって燃料代が値上がりしたことも、遠洋漁業の漁獲量が減少した原因の1つとなった。
- 問6. この地形図では畑は見られるが、果樹園は見られない。
- 問7. 火力発電所は燃料である石油や石炭・天然ガスの輸入に便利な臨海部に建設されているY。水力発電所は山間部にダムが建設されているZ。原子力発電所は福井県の若狭湾沿いに集中しているX。
- 【答】問1. ウ 問2. イ 問3. ア 問4. ア→ウ→イ 問5. 1970年代、排他的経済水域を設定して、水産資源の管理を強める国が増えたため[日本の遠洋漁業の漁獲量が減少した]。(同意可) 問6. ウ 問7. エ

熊本県公立高 2021年

- 4** 【解き方】 1. (1) 兵庫県は北は日本海, 南は瀬戸内海・大阪湾に面している。(2) aは南アルプスとも呼ばれる。
 (3) ② 梅雨の影響を受けないので6・7月の日照時間が長い。④ 太平洋側の地域は, 梅雨や台風の時期の日照時間が短くなる。①はイ, ③はエ。
2. (1) B. 「荒地」ではなく, 畑が正しい。C. 地形図中の左下にある縮尺を使うと, 約1.4kmあることがわかる。(2) XとYの中央付近が最も高く, そこからYにかけて下り坂になっている。
3. (1) a. 2019年, それまでのアイヌ文化振興法に代わって制定されたアイヌ新法(アイヌ施策振興法)により, 初めて法律において「先住民族」と明記された。b. もともとは泥炭地^{でいたんち}だったが, 客土を行うことで, 現在は稲作地帯になっている。(3) a. アは海岸から数十km程度のところで, 日帰りで漁を行う漁業。ウはいけすなどの中で卵からある程度の大きさになるまで育てたのちに魚を海や川に放流し, それらが大きく成長したのちに獲る漁業。(4) 「乳用牛の飼育戸数」は減少しているのに, 「100頭以上の飼育戸数」は増加していることから, 一戸あたりの平均飼育頭数が増えていることがわかる。また, それらの乳用牛から生乳をとるさい, 人手不足を補うために「搾乳ロボット」を導入する酪農家が増えていることを読み取るとよい。
- 【答】 1. (1) 兵庫県 (2) a. 赤石 b. カルデラ (3) ② ウ ④ ア 2. (1) A. ○ B. × C. × (2) ア 3. (1) a. アイヌ〔民族〕 b. 石狩 (2) ウ (3) a. イ b. 排他的経済水域 (4) 経営規模の拡大や機械化が進められている。(同意可)